

NO! リニア

No. 1 4 4

2022年6月23日

JR東海労働組合

JR東海労HP
にアクセス↓



東海道新幹線の輸送力限界のため 老朽化・東海地震対策のバイパス これがリニアが必要とされた理由だ！ 今では全く通用しない！

金子社長は、東海道新幹線の経年劣化に伴う大規模改修工事を「半月程度運休して行わなければならない。東海道の大動脈を担っていくという使命がある」と、2018年のインタビューで答えています。しかし、大規模改修については「予防的な補修で東海道新幹線の機能を殺さずに成し遂げることができる」とし「バイパス不要とは別の話である」と語っています。

当初、リニアが必要だとした理由は、①東海道新幹線の輸送力の限界、②老朽化・東海地震対策としてのバイパス、③時間短縮でした。しかし、現在では「東海道の大動脈を担っていくという使命」となっています。つまり、別の目的にすり変わったということです。①②はどうなったのでしょうか？

道路は、慢性的渋滞が発生するのでバイパスを建設します。東海道新幹線は輸送力限界どころか、コロナ禍の影響で乗客が減少し、元通りにはならないと言われています。東海地震で東海道新幹線が潰れるということは、さほど距離が離れていないリニアにも大きなダメージがあるということです。

「東海道の大動脈を担っていくという使命」とは一体何なのでしょう？
このように、説得力がない理由ではリニアを建設する価値はありません。

リニア建設の理由を変えるようでは経営は大丈夫なのか？